第６０回　北海道地方交通審議会船員部会　議事概要

開催年月日	平成２５年９月２７日（金）
開催場所	北海道運輸局６Ｆ会議室

□議　　題□

１．管内船員職業安定業務取扱状況（平成２５年８月分）について
２．離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
３．離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について
４．その他
　(1)情報交換

□議事概要□

１．事務局より平成２５年８月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について説明が行われた。
　離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績については前月より変更がないことから説明が省略された。
　これを受けて労働者側委員より有効求人倍率上昇で景気が上向いているという分析に慎重な意見が述べられ、事務局より補足意見として歓迎する旨回答があった。
　さらに、労働者側委員より道外の漁船からの求人情報の把握について質問があり、事務局より把握しているのは北海道運輸局本支局への求人・求職のみである旨回答された。
　加えて、公益委員より北海道全体の船員数の把握について質問があり、事務局より事業状況報告により把握は出来るものの、内航船については道外在籍船が多く、北海道在籍船の船員数から船員の雇用を分析することについて疑義がある旨回答された。

２．事務局より最低賃金の諮問にかかわり、「関係船員及び関係使用者の意見聴取に関する公示」が官報に掲載され、提出期限内での意見が無かった旨報告された。
　また、最低賃金専門部会委員の任命予定者について報告されるとともに、現在は本省における手続き中であることが報告された。

３．労働者側委員より６月の第５７回船員部会時に報告したイカ釣り漁業会社３社の経営にかかわって、１社は操業しているものの、２社が倒産となった旨現状報告された。
　また、函館のフェリー会社の不当労働行為にかかわって、中央労働委員会での第 1 回調査が実施された旨報告されるとともに第 2 回調査の日程が報告された。

４．労働者側委員より沖底漁業会社倒産による立替払いの支払が完了した旨報告された。

５．事務局より前回部会時に労働者側委員より質問のあった、港湾の保安ゲート通過時の身分証明書の種類について、小樽市港湾室に確認した結果、自動車運転免許証で構わないという回答が報告された。

６．労働者側委員より９月１０日から１２日まで実施されたＦＯＣ／ＰＯＣキャンペーンの結果について報告された。

７．次回の船員部会は平成 25 年 10 月 25 日（金）13 時 30 分より開催することを確認した。

（以　上）

北海道運輸局海事振興部船員労政課